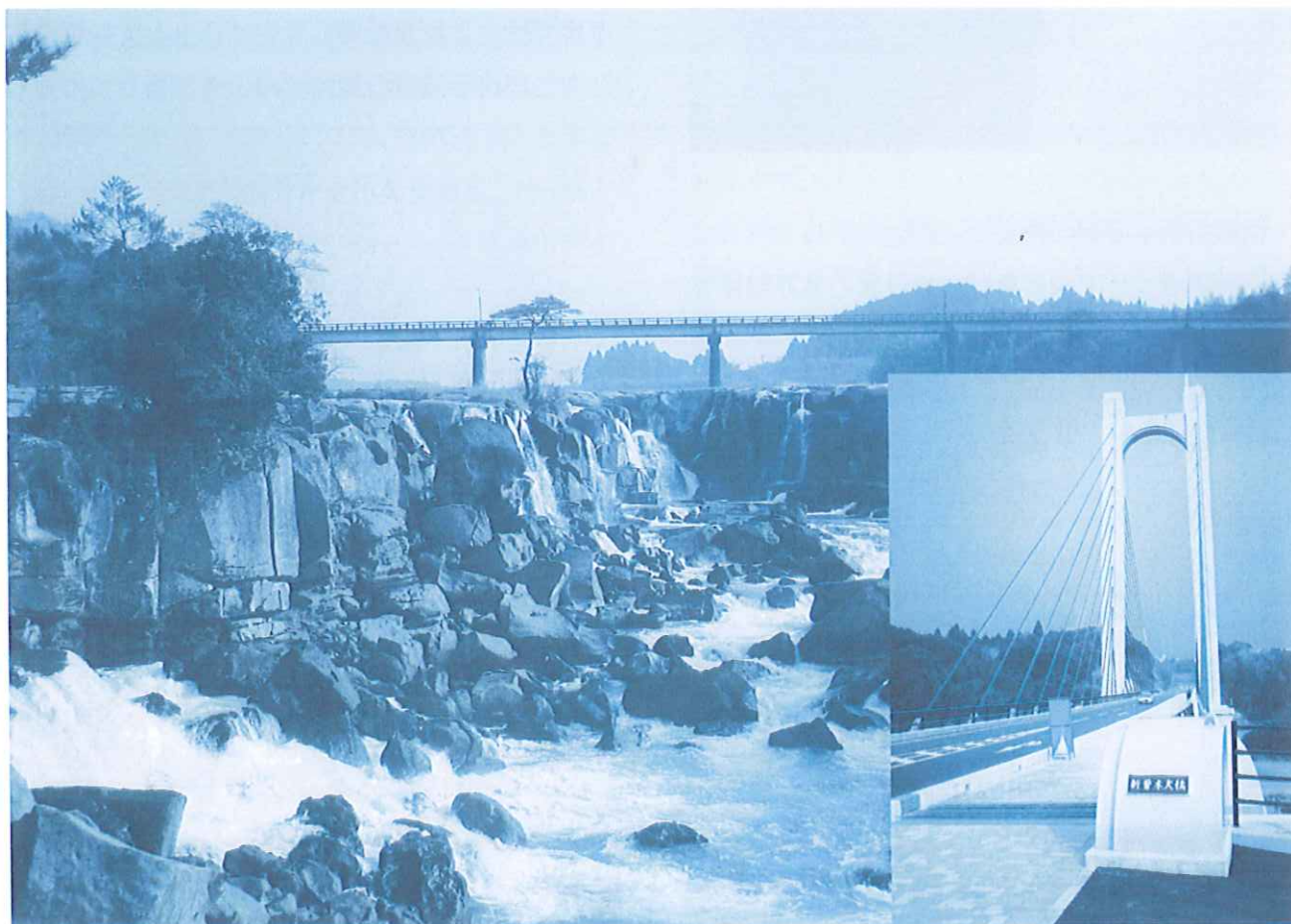




# 冷凍空調会報

No. 147  
2012.2

- 平成24年新年名刺交換会
- 冷凍空調高圧ガス保安大会
- 技能祭参加・一般社団法人移行



— 曾木の滝と新曾木大橋（伊佐市） —

社団法人 鹿児島県冷凍空調工業保安協会

# 平成24年新年名刺交換会



恒例の新年名刺交換会を、去る1月11日（水）鹿兒島東急インで会員をはじめ行政、業界関係者等約110人の参加のもと盛大に開催しました。

はじめに前田会長が、「わが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中でゆるやかに持ち直してはいるものの、先行きについては、急激な円高さらに欧州の財政危機などで見通せない状況となっております。

一方県内経済においては、生産は弱含みで雇用情勢も厳しい状況ではありますが、新幹線の全線開業効果により、個人消費や観光面での持ち直しの動きが続いております。

このような状況下ではありますが、当協会では、今年も組織の充実強化をはじめ、冷凍空調設備の自主保安の確保による事故の未然防止と適正な工事施工が図られるよう、高圧ガス保安法関連法規の周知・啓蒙、冷凍空調施設工事認定の推進、技能者育成などに取り組んでまいります。

また、冷媒フロン対策では、フロン回収破壊法に基づく適正かつ確実な回収がなされるよう、関

係機関と連携して、周知活動に努めてまいります。

さらに、冷凍空調業界の業種としての独立、地位の向上につなげるために基幹技能士の登録講習会を本年12月鹿兒島で開催するなど登録促進にも取り組んでまいります。

今年4月には、一般社団法人として再出発する予定です。これを契機に保安団体としての更なる社会的責務と業界の地位の向上を目指して努力していこう」と挨拶。

続いて、森鹿兒島市長（代読）、顧問の柴立県議、上門市議がそれぞれ祝辞を述べました。

引き続き白石県土木部工事監査監の乾杯の音頭で祝宴となり、新年の決意も新たに杯を酌み交わしました。

最後に顧問の柴立県議の万歳三唱で会を閉じました。



# 新年名刺交換会 (要旨)

鹿児島市長 森 博幸

平成 24 年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

また、東日本大震災により被災された方々には、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

冷凍空調工業保安協会におかれましては、冷媒フロン回収促進や冷媒回収技術者の育成などを通じ、業界の発展に貢献し、また、環境問題にも真摯に取り組んでおられますことに敬意を表するとともに日頃から、鹿児島市政への温かいご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、我が国は、未曾有の被害をもたらした大震災からの復旧・復興が急がれる中で、少子高齢化や人口減少など、多くの課題も抱えており、今まさに、従来の社会システムや前例に捉われない大胆な変革が求められております。

そのような中、本市においては、10 年後における本市のあるべき姿と進むべき方向についての基本的指針となる「第五次鹿児島市総合計画」が本年 4 月からスタートいたします。

第五次総合計画では、市民一人ひとりの鹿児島に寄せる愛情と未来へかける熱い想いや行動力を結集し、本市の有する特性を最大限に生かしたまちづくりを進め、真に豊かさを実感できるまちを創造していくことを目指してまいりたいと考えております。

また、昨年、待望の九州新幹線鹿児島ルートが全線開業し、観光客の増加等の効果が表れていることから、引き続き開業効果を持続させる取組に力を注ぐとともに、厳しい雇用情勢に対応した就業機会の

拡大を図り、地域経済の活性化を進めてまいりたいと考えております。

空調工事関係では、桜島の降灰対策として、市立の小、中、高等学校の普通教室へのクーラー設置の整備を 22 年度から順次行っておりますが、その他、これを始めとして、優先的に地元が発注することで、地域経済の活性化につながるものと考えております。

年頭にあたり、鹿児島県冷凍空調工業保安協会の限りないご発展と、この一年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



# 冷凍空調高圧ガス保安大会



前田会長挨拶

平成 23 年度の冷凍空調高圧ガス保安大会を去る 10 月 22 日（土）、鹿児島市のポリテクセンター鹿児島で開催。会員をはじめ行政関係者など約 70 名が参加しました。

冒頭前田会長が「平成 22 年における全国の高圧ガス関係の災害に係る事故は、380 件と過去最多件数となり、また、事故原因を見ると、約 6 割が設備の設計・構造不良、維持管理不良等の設備上の要因となっている。このような状況を踏まえ、工事施工にあたっては、法令の遵守はもとより従業員に対する教育訓練の実施や定期自主点検の徹底などより一層の自主保安体制の充実に努めてほしい。

また、フロン回収対策についても、法令に基づく適正な管理のもと確実な回収に取り組んでほしい」と挨拶。続いて、特別功労者と優良従業者の表彰、高圧ガス保安活動促進週間についての説明、県消防保安課の木場主査の高圧ガス関係の講話。

黒沢労働安全衛生コンサルタント事務所の黒沢所長が「リスクアセスメントの概要と演習」と題して講演を行いました。

## 表彰

(敬称略)

### ◆特別功労者 6名

富田 純行 (南菱冷熱工業(株))  
横手 康弘 (東都設備工業(有))  
岩元 和浩 (株トーセツ)  
コウセイ冷機(有)  
鮫島 国剛 (有)サメシマ商事  
徳富 淳 (株中央開発)

### ◆優良従業者 7名

井料 章悟 (株朝日冷機工業所)  
坂口 博幸 (株九州日立鹿児島支社)  
竹下 正道 (株トーセツ)  
原田 和夫 (九錦設備工業(株))  
引地 真一 (株トーセツ)  
淵上 大吾郎 (株アリマコーポレーション)  
三枝 辰美 (株鹿児島GHP)



# 平成23年度技能祭への参加

平成23年度の「鹿児島県技能祭」が11月5日(土)、6日(日)に鹿児島市のかごしま県民交流センターで開催されました。

この技能祭は、技能の素晴らしさ、楽しさを体感していただくことを目的に鹿児島県職業能力開発協会の主催で、例年開催されております。

当協会として、この技能祭に本年度初めて参加することとなり、委員会で展示内容などについて検討した結果、冷凍空調コーナーで次のような内容を青年部の協力や賛助会員（サツマ酸素工業㈱）の支援のもと実施することとなりました。

- (1) 体験教室（エアコンの配管（銅管）曲げ加工を体験させる。）
- (2) 展示品（①エアコンの冷却システム図展示、②冷凍空調技能士検定課題の展示）
- (3) DVD放映とクイズ（「フロンってなあに？」DVD放映フロンについてのクイズ）
- (4) 液体窒素による冷却実態（生花、バナナ、トーフを使用して実施）

技能祭当日は、多くの親子づれが来場し、銅管の曲げ加工の体験、冷却システム図などの展示品を見たり、液体窒素の冷却実態の体験などを通じて、エアコンのしくみなどについて理解していただきました。

また、フロンってなあにのクイズの結果は、次のとおりでした。（回答数113）

- (1) 回答者の地域—鹿児島市内91、その他22
  - (2) 性別—男性48、女性65
  - (3) 年齢—10才未満2、10代19、20代10、30代22、40代19、50代11、60代30
- なお、クイズの中で、「あなたが日頃環境について考えていること」の質問に対しては、
- ・フロンガスのしっかりとした処理の徹底・エアコンの温度を余り下げない
  - ・エコ活動の推進・エコドライブ、節電。節水の徹底
  - ・後の世代の人達までよい環境を残せるよう自分の出来ることで努力すべきである。
- などの回答があり、環境問題に対する意識の高さを感じました。



# 一般社団法人移行について

## 1 新公益法人制度が施行

平成20年12月に「民による公益の増進を目指すこと」を目的とした法律により、既存の公益法人は、法律施行から5年以内（平成25年11月30日まで）に一般社団法人か公益社団法人に移行手続きを完了しなければならない。

その手続きをしなければ、自動的に解散となる。

- 関係法律： ①一般社団法人及び一般財団法人に関する法律  
②公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律  
③一般社団法人及び一般財団法人に関する法律公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律

## 2 当協会の取組み経過及び予定

- |                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| (1) 平成22年 9月 8日 | 役員会で、一般社団法人への移行が承認            |
| (2) 平成23年 4月 1日 | 移行認可支援業務を上川路美恵野会計事務所に委託       |
| 5月20日           | 総会で、一般社団法人移行が承認               |
| 6月21日           | 第1回検討委員会の開催                   |
| 7月 6日           | 第2回検討委員会の開催                   |
| 10月12日          | 役員会 定款変更案、公益目的支出計画案が承認        |
| 12月 2日          | 臨時総会で、定款変更案、公益目的支出計画案、補正予算案承認 |
| 12月19日          | 県へ一般社団法人認可申請（電子申請）            |
| (3) 平成24年 1月25日 | 鹿児島県公益認定等審議会で審議               |
| 2月（予定）          | 認可通知                          |
| 3月31日（予定）       | 特例公益法人の解散登記                   |
| 4月 1日（予定）       | 一般社団法人の移行登記                   |

## 3 ホームページ作成

- |           |   |
|-----------|---|
| (1) 目 的   | 一般社団法人移行の一環として、当協会事業の広報手段の拡充を図るために作成する。   |
| (2) 委 託 先 | ㈱システムメディア   |
| (3) 運用開始  | 平成23年11月1日  |
| (4) アドレス名 | <a href="http://kagoshima-reiku.com">http://kagoshima-reiku.com</a><br>社団法人鹿児島県冷凍空調工業保安協会名でもアクセスできます。 |



臨時総会



ホームページトップ画面

# 会 員 情 報

●会社名を変更しました。

事業所名	代表者名	住 所	☎
(新) ㈱相洗 (旧) 相洗水道㈱	岩戸 博己	〒890-0034 鹿児島市田上5-40-3	099-285-3838
(新) パナソニックホーム エンジニアリング㈱九州支 店九州システム営業部 (旧) パナソニック電工ホー ムエンジニアリング㈱シス テム支店南九州システム 営業所	水溜 道雄	〒890-0072 鹿児島市新栄町18番2号	099-257-2948

## 地 方 会 員 懇 談 会

### ( 大 島 地 区 )

- 1 日 時 平成23年11月9日(水) 18:00～
- 2 場 所 ホテルウェストコート奄美(奄美市)
- 3 出 席 者 会員7名、協会役員3名
- 4 懇談会内容

- (1) 会長挨拶
- (2) 自己紹介
- (3) 協会の事業概要説明
- (4) 意見交換

(会員意見)

- ア フロン回収については、ユーザー  
において回収費の支払いなど理  
解が不十分な点も見受けられる。  
フロン回収破壊法で義務付けられていることを周知徹底すべきである。
- イ 資格を持たない業者が違法放出しているケースもある。
- ウ 市発注の冷凍空調工事の指名にあたっては、冷凍空調専門業者以外の業者も指  
名されている。  
このようなことがないよう、市町村段階まで浸透させてほしい。
- エ 市の工事は、冷凍空調工事の分離発注ではなく、管工事1本で発注される。

(協会役員意見)

- ア 冷凍空調関係の地位の向上を図るため、奄美地区の会員が一体となった市への  
陳情活動やボランティア活動など実施したらどうか。
- イ 来年鹿児島で開催される登録冷凍空調基幹技能者講習会を受講し、資格取得に  
努めてほしい。
- ウ フロン回収の徹底については、県の関係課(消防保安課、廃棄物・リサイクル対策課)において、  
連携した取り組みがなされるよう要望していく。



## 会社紹介

### 大和冷熱工業株式会社

#### 【会社概要】

商号：だいわれいねつこうぎょうゆうげんがいしゃ大和冷熱工業株式会社

本社：〒890-0003 鹿児島市伊敷町2212-6

TEL 099-220-6455 (代表) FAX 099-229-1155

mail: daiwareinetu@chive.ocn.ne.jp

h/p http://www.daiwareinetsu.com

川内営業所：〒895-0073 鹿児島県薩摩川内市国分寺町6598番地1

TEL 0996-20-7588 FAX 0996-20-7587

種子島営業所：〒891-3101 鹿児島県西之表市西之表7815-8

TEL 0997-22-2553 FAX 0997-22-2553

代表者：代表取締役 肱元 博海

社員数：12名 (平成23年12月現在)

資本金：5,000,000円

技術者：1級管工事施工管理技士2名

2級管工事施工管理技士3名

1級冷凍空気調和機器技能士4名

第2種電気工事士4名

特殊電気工事士2名

第3種冷凍機械責任者5名

ボイラー技士1名

【業務内容】 冷熱機器及び機械器具の製造販売 発電機の販売及びメンテナンス

## 会社紹介

### コウセイ冷機株式会社

#### 【会社概要】

代表取締役：川畑 宏樹

本社：〒890-0036 鹿児島市田上台1丁目28番7号

営業所：〒890-0036 鹿児島市田上台2丁目4番12号

創業：昭和43年4月

設立：平成6年6月

事業内容：冷凍、冷蔵、空調設備、活魚水槽、冷風乾燥設計施工

技術者：1級冷凍空気調和機器技能士1名

2級管工事施工管理技士1名

第3種冷凍機械責任者2名

冷媒回収技術者3名

冷凍空調工事保管理者2名

第2種電気工事士1名

昭和43年創業、昭和46年(有)川畑冷凍設備設立、平成6年6月社名変更

今年44年目を迎える事が出来ました。

県下一円(離島含む)施工・サービスを行い、お客様のニーズに幅広くお答え致しております。



## 会社紹介

### 有限会社 吹雪冷凍設備工業

#### 【会社概要】

代表取締役：大脇 優

本 社：〒893-0013 鹿屋市札元2丁目3670-13

工 場：〒893-1602 鹿屋市串良町有里8591-101

設 立：昭和51年6月14日

営業種目：冷凍冷蔵庫食品店舗ショーケース空調  
販売、設計施工、メンテナンス

資格者：2級管工事施工管理技士1名 第3種冷凍機械責任者1名  
ガス溶接技能4名、球掛け技能3名、高所作業者3名  
小型移動式クレーン1名、職長安全責任者4名  
自由研削といし4名、丸のこ等扱い作業4名

【業務内容】 県内及び宮崎県一部に至るまで食品加工場スーパーコンビニ等の設備工事メンテナンスを幅広く行っております。

## 会社紹介

### 株式会社 下迫田冷凍設備

#### 【会社概要】

代表取締役：下迫田 良信

事 務 所：〒896-0037 いちき串木野市別府3375-1

設 立：昭和50年3月1日

事業内容：冷凍・冷蔵庫・冷暖房設備・厨房設備設計施工

技 術 者：2級管工事施工管理技士2名 2級冷凍空気調和機器技能士 2名  
第2種電気工事士 1名 第2種冷凍機械責任者 1名  
第3種冷凍機械責任者 1名

昭和50年3月に串木野にて設立創業、昭和60年3月有限会社下迫田冷凍設備に変更し37年目を迎える事が出来ました。大店舗法等の規制緩和で流通が変化し、小売店が激減する地方では大変厳しい現状です。法令順守で商工業発展に寄与できる様前向きに取り組んで参ります。

## 冷凍空調和機器施工技能士試験準備講習会

～資格取得を目指して～

◇研修日

平成23年12月3日（土）

4日（日）

◇場 所

ポリテクセンター鹿児島

◇受講者

1級4名、2級1名 計5名

◇講師

尾原先生（ポリテクセンター鹿児島）

今回の講習会には、5名の参加があり、全員が資格取得に向け2日間熱心に受講されていました。

なお、本番の検定試験は、学科が1月29日（日）、実技が1月15日（日）に行われました。



## 登録冷凍空調基幹技能者講習会

○基幹技能者制度は、平成20年4月1日から登録講習制度として位置づけられ、国土交通大臣に登録した機関（日設連）が実施する登録基幹技能者講習の修了者は、平成21年度から経営事項審査で基幹技能者1人当たり3点が加点される。

○受講要件 受講要件は次の要件の全てを満たす者

- ① 1級冷凍空調和機器施工技能士（合格証書の写しが必要です）
- ② 冷凍空調設備施工の実務経験が10年以上（技能士合格後という条件はありません）
- ③ 職長教育修了（労安法第60条に規定する教育を受けたことを証する書類の写しが必要です）
- ④ ②のうち、職長としての経験が3年以上（職長教育終了後という条件はありません）

○受講料

38,000円（税込み）

○鹿児島開催予定

この講習会が今年11月30日（金）、12月1日（土）に鹿児島で開催予定です。

この機会に多くの方が講習会を受講していただくために受講資格の上記要件を開催時期までにクリアしていただきますようよろしくお願いします。

## 表 彰

鹿児島市技能功労者表彰

- (1) 日時 平成23年11月28日（月）
- (2) 場所 城山観光ホテル
- (3) 被表彰者  
田原迫 務氏（南菱冷熱工業(株)）  
平田 直 樹（(株)九州プラント）  
庵地 文 憲（(株)ダイセン）

発行日 平成24年2月10日発行

発行所 〒890-0067 鹿児島市真砂本町51番22号

法人 鹿児島県冷凍空調工業保安協会

TEL (099) 254-3948

FAX (099) 258-4839